

日本弁理士会主催【第11回知的財産活用表彰】受賞者一覧

表彰式:2025(令和7)年2月14日

賞名称	部門等	受賞企業・団体名	所在地	評価のポイント
知的財産活用大賞		勇心酒造株式会社	香川県	勇心酒造株式会社は取り扱う製品の基幹となる「ライスパワーエキス」について特許による適切な保護を図るとともに、これに伴う商標「ライスパワー」と併せて合理的に知的財産権を運用している。また、生まれた発明について出願だけでなく、その発明の特性によってノウハウ管理を選択するといった十分な検討を行っている。権利を取得するだけでなく、他人による使用を管理し、侵害行為に対して適切な対応が行えており、国内外わたって戦略的に権利を活用している。以上より、総合的に知財活用力が高く、知的財産活用大賞に相応しい高い実績を有していると評価した。
知的財産活用奨励賞	ブランド部門	ナオライ株式会社	広島県	自社及びライセンスを通して全国各地の酒蔵と協力して低温蒸留法の特許を活用し、第3の和酒の浄酎作りを全国展開し、さらに海外進出への勢いも感じる。かかる展開にあたり、商標や意匠による知財ミックスを効果的に活用し、特に浄酎の名称やボトルデザインに対する意匠、紙垂による歴史観の演出、種類の差別化、加えて国内外における多数のイベント、各種の賞の受賞さらにメディア出演を通じた積極的なブランド戦略は高く評価できる。以上の点を評価し、知的財産活用奨励賞ブランド部門の受賞を決定した。
	デザイン部門	株式会社MOYAI	東京都	意匠権で保護されている主力製品が、大手鉄道会社に採用されている。また、模倣品対策としては、意匠権に基づく警告を行うことにより、模倣品を排除している。実用性が重視されるセキュリティ分野であっても、製品のデザインにこだわり、その洗練されたデザインによりグッドデザイン賞を受賞されている。以上の点を評価し、知的財産活用奨励賞デザイン部門の受賞を決定した。
	知的財産戦略部門	株式会社フジタ	鳥取県	屋上緑化用苗の常緑キリンソウ及び苗袋のFTMバッグについて、品種登録、特許権、意匠権、商標権と知財ミックスで権利化している。また、屋上緑化用苗については、育成者権侵害に基づく権利行使、苗袋についても第三者の模倣品製造に警告を行い、模倣品を排除している。以上の点を評価し、知的財産活用奨励賞知的財産戦略部門の受賞を決定した。
知的財産活用支援奨励賞	政策サポート部門	ディスプレイ株式会社	東京都	中小企業に対する知的財産教育・人材育成に顕著な実績を有する。研修会の講師業を通じて知的財産を活用できる人材を数多く育成し、また、知財マネジメント人材育成教材の作成により、中小企業の知的財産活動を支援してきた点を評価した。加えて、動画サイト「もうけの花道」の開設により、YouTube動画配信で広く一般にわかりやすく、知財活動の事例を学習できるようにしてきた点も、評価できる。以上の点を評価し、知的財産活用支援奨励賞政策サポート部門の受賞を決定した。